

## 2017年度 電子情報通信学会 第1回 SWIM 専門委員会 議事録

開催日時：2017年5月19日（金） 10：00～12：00

場所：機械振興会館 地下3階7号室

出席者（敬称略）：堀米、丸山、片岡、宮西、能上、増井、石野、五月女、小松、宇田川（記）

議題：

1. 今年度の体制
2. 2017年度の年度計画
3. 2017年度のSWIM研究会実施方針
4. その他

議事：

1. 今年度の体制

2017年度の体制(委員長，副委員長，幹事，幹事補)

委員長	宇田川 佳久	--	--
副委員長	荻野 正	副委員長	結城 修
幹事	丸山 文宏	幹事	石野 正彦
幹事補	林 章浩	幹事補	五月女 健治

上記の体制とすることで承認された。

2. 2017年度の年度計画

① 専門委員

役職名称 氏名 (所属)

-----

委員長 宇田川佳久 (東京工芸大学 工学部コンピュータ応用学科)

副委員長 荻野正 (明星大学 情報学部 情報学科)

副委員長 結城修(キャノン株式会社 宇都宮事業所光学技術研究所計測システム 23 開発室)

幹事 丸山文宏 (株式会社富士通研究所 R&D戦略本部)

幹事 石野正彦 (文教大学 情報学部 情報社会学科)

専門委員 須栗裕樹 (宮城大学事業構想学群)

専門委員 堀米明 (株式会社フィジオ 経営戦略室長)

専門委員 片岡 信弘 (元東海大学)

専門委員 新川芳行 (龍谷大学 理工学部)

専門委員 谷垣豪 (株式会社 IJ)

専門委員 宮西洋太郎 (株式会社アイエスイーエム 元宮城大学)

専門委員 林 章浩 (株式会社小野測器 品質保証部 CMMI 担当)

専門委員 松田順 (千代田ユーテック株式会社 千代田事業部長)

専門委員 松本正雄 (ICEIS 上級論文委員)

専門委員 家田信吾 (日本電話施設株式会社 NGI ビジネス本部)

専門委員 増井久之 (電気学会 IEEJ プロフェッショナル)

専門委員 浅井邦之 (株式会社ビーオーピー 代表取締役)

専門委員 岩田祐一 (NTT コミュニケーションズ 大阪勤務)

専門委員 飯島正 (慶應義塾大学 理工学部管理工学科)

専門委員 黒瀬晋 (NECソリューションイノベータ (株) )

専門委員 小松昭英 (APSOM)

専門委員 五月女健治 (法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科)

専門委員 能上慎也 (東京理科大経営学部)

専門委員 木村礼壮 (ドリーム IT 研究所 代表取締役)

- ・名簿の管理は幹事長が行い、各委員に配布する。  
→ 別途配布します。(荻野)

上記の委員構成とすることで承認された。

② 各種委員

2017年度の各種委員

業務	2017年度	2016年度	備考
会計	堀米	堀米	学会の仕事
ソサエティ誌委員	黒瀬	黒瀬	学会の仕事
FIT	丸山	丸山	学会の仕事
総合大会	宇田川	結城	学会の仕事
ホームページ	須栗	須栗	IEICE 上
メーリングリスト	須栗	須栗	IEICE 上
swim-news	片岡	片岡	Google 上
優秀論文表彰委員会委員長	委員長	委員長	表彰委員会規定による
表彰委員会委員幹事	SWIM 幹事	SWIM 幹事	
表彰委員会委員	運営委員	運営委員	
査読委員長	新川	新川	
ICEIS の担当	須栗	須栗	
ISS 功労表彰	委員長マター	委員長マター	
進捗管理 (活動フォロー)	片岡	片岡	

上記の委員構成とすることで承認された。

③ 幹事および幹事の役割分担

2017年度

幹事長：荻野、表彰幹事：丸山

④ 2017年度の各研究会の開催場所、世話人の設定

	日時	開催場所	世話人	CFP	プログラム締切 (発表申込締切)	論文 件数	ページ 数予定	備考
第1回 研究会	5月19 日(金)	機械振興 会館	石野	1月 中旬	3月17日(金)	5	30	IT 技術とインタ プライズ、一般
第2回 研究会	8月25 日(金)	法政大学 新一口坂 校舎	五月女	5月 初旬	6月16日(金)	6	36	ソサエティ 5.0 に向けたサービ スコンピューテ ィングとインタ プライズモデル 化技術および一 般 SC 研究会との 共催
FIT 2017	9/12~ 14	東大 (本 郷)	丸山			--	--	
CEA TEC						--	--	(2017 年度は 不参加)

第3回研究会	12月2日(土)	東京理科大富士見校舎	能上	8月上旬	9月22日(金)	8	64	ソサエティ 5.0 に向けたサービスコンピューティングとインタプライズモデル化技術、一般(ワークショップ)
第4回研究会	2月23日(金)	機械振興会館	黒瀬	10月下旬	12月10日(金)	8	50	ビジネス評価と信頼性、学生セッション、一般
2018総合	3月15日頃	未定	宇田川		未定	--	--	
					合計	27	180	

第2回研究会はSC研究会と共催になり、テーマを変更した。その結果として、第2回と第3回の研究会のテーマが同じになったので、今後の検討が必要になった。

また、基調講演はSWIM側から手配する予定であり、まずは、富士通社、日立社に講演の可能性について調査いただくこととした。[5月23日時点で富士通社殿に講演者を調整いただいている。](#)

⑤ 2017年度専門委員会計画

下記のとおり計画とする。

	日時	開催場所	テーマ
第1回専門委員会	5月19日(金) (本日)	機械振興会館	年度実行計画 FIT2017 フォロー
第2回専門委員会	9月4日(月)	機械振興会館	来年度計画、功労賞他 年度実行計画フォロー 2018年度事業計画
第3回専門委員会	12月2日(土)	東京理科大富士見校舎	2018年度体制 総合大会フォロー
第4回専門委員会	2月23日(金)	機械振興会館	論文賞選考委員会の立ち上げ 2018年度新体制の提出

- ・ 委員長、副委員長ともに出席できない場合には、日程調整または Skype 利用を検討する。

第2回は、SC研究会との共催であり、発表が終日続くものと想定される。

そのため、第2回専門委員会を9月4日(月) 11:00から13:00、機械振興会館で実施する予定。

3. 2017年度のSWIM研究会実施方針

3.1 活性化方針

- ・ SWIM 活性化検討タスクフォースの状況報告

特になし。

3.2 SC研究会との共催の件

- ・ 第2回研究会につき、SC研究会との共催とする。

- ・ 調整事項、アクションアイテム等について検討

発表申込みのページはすでにリリース済み。SC 研究会側からも SWIM 研究会を参照できる状態になっている。今後は、応募状況を考慮し、発表スケジュールを作成する。

### 3.3 年間表彰について

- ・ 本日表彰予定の内容について報告

最も投票数が多かった、「企業間提携が部門別会計指標に与える影響について」山本怜奈・能上慎也（東京理科大）に決定することで承認された。

### 3.4 FIT2017 の件

- ・ フォロー事項があれば報告

発表申込み期限が5月22日に延期になった。査読論文はなしになったが、プログラム編集委員会が、推奨論文の指定を行うこととなった。会議は、9月12日(火)~14日(木)、東京大学 本郷キャンパスで行われる。

## 4. その他

### 4.1 松本先生からのご提案

松本先生からの SWIM 活性化のご提案については、別途、SWIM 基調講演などによって、課題、中核技術、研究戦略などについて、ご示唆いただき、その後、タスクフォース活動の実施に着手いただくという道筋で、松本先生にご相談するという案が示された。

松本先生より、5月26日に以下のコメントがあり、次回の専門委員会で検討を継続する予定。突破口を探る議論をしたい方へ、その機会（時間・場所・資料・助言指導）を提供する。ただ知見やサービスに限界有ること、及び諸雑用をこなしてくださる方が必須です。成果はタスクフォース（BM4.0 プロジェクト）向けでは決してなく、SWIM 向けです。議論に先立つ予習と議論後の昇華を必須要件にします。

### 4.2 キーワードの検討

- ・ 参加者の片岡先生、能上先生より、キーワード作成の提案内容の説明があった。
- ・ 先日、SWIM ホームページに掲載した頭書きと連携する形で、キーワードのカテゴリを決めてはどうかという方針が示された。
- ・ SWIM ホームページに掲載した頭書きに、「経営」という言葉を含める方針で、改定案を検討中。具体的な案は、今後の専門委員会、メールなどにて継続して議論する。  
なお、現場ニーズ ⇒ 経営ニーズ に変更する案が示された。

以上